

消防だより

今年の出動件数

有田川町消防本部 ☎52・5950
吉備金屋消防署 ☎52・5950
清水消防署 ☎25・1243

火災 …… 4件
救急 …… 478件
救助 …… 3件
(令和2年(2020年)5月31日現在)

病院紹介(和歌山県救急医療情報センター) ☎073・426・1199

使用方法に注意 災害時の発電機

平成30年(2018年)に発生した台風21号は猛威を振るい、有田川町でも長期にわたり停電をもたらしました。そのため、小型発電機を購入した方もおられることと思います。

災害時に使用することが予想される小型発電機やガス・石油機器の製品は、使い方によっては火災や一酸化炭素中毒などの事故を引き起こす危険があります。

事故防止のため次の事項に注意

- ・小型発電機の運転中の排気ガスには一酸化炭素が含まれているので、屋内では使用しない。また、屋外でも風通しの悪い場所では、一酸化炭素中毒になる恐れがあるので、風通しの良いところで使用

しましょう。

- ・石油ストーブなどの燃焼機器などを、狭い室内やテントの中などの閉めきつた場所で長時間使用すると、酸素が不足し一酸化炭素が発生します。定期的に窓を開けるなど、換気をしてください。

- ・カセットコンロのボンベは、ガスが漏れないように正しく装着しましょう。またボンベカバーまで覆うような大きな鍋や鉄板は、ボンベが熱せられて爆発する恐れがあるので使用しないでください。



小型発電機

水難事故を防ぐために

川での遊泳・水遊び・釣りなどの際に気を付けること

- ・自然を甘く見ず、場所選びは慎重にする。
- ・流れが速いところや思わぬ深みになつているところがあるので、十分に注意する。
- ・キャンプ場では、ダムの放水や大雨による増水に注意する。
- ・保護者は常に子どもの行動に注意し、子どもから目を離さない。
- ・子どもだけでの水泳や水遊びはさせない。

河原や水辺で遊ぶときの服装

- ・帽子をかぶり、動きやすい服装を心掛け、濡れても良い歩きやすい靴を履きましょう。
- ・ライフジャケットをきちんと着けましょう。

こんな時はすぐに避難

- ・上流の空に黒い雲が見えたとき。
- ・落ち葉や流木、ゴミが流れてきたとき。
- ・雨が降りはじめたとき。
- ・雷の音が聞こえたとき。

ビニールシートを設置する際は「注意を！」

店舗や施設で飛沫感染防止用のビニールシートを設置する場合、たばこやライターなどの火が接しないように注意するなど、火災予防に努めてください。

また次の場所には設置しないでください。

1. 火災発生の危険がある場所
- ・ 火気などを使用する場所
- ・ 電球の付近
2. 避難上支障がある場所
- ・ 避難口や誘導灯が見えにくくなる場所
3. 消防用設備への影響がある場所
- ・ スプリンクラー設備のスプリンクラーヘッド付近
- ・ 自動火災報知設備の感知器付近

ビニールシートだけでなく、消毒用アルコールの取り扱いにも注意が必要です。常温で置いているだけで可燃性の蒸気が発生するため、火気から遠ざけるとともに、こまめな換気をお願いします。